

耶蘇村スケッチ(山村編)

伝統的な礼拝の場)

- 山頂: 古来の礼拝所
- 境界: 風水の鬼門
- 霊泉: 殷王朝以来の聖所

祭儀礼

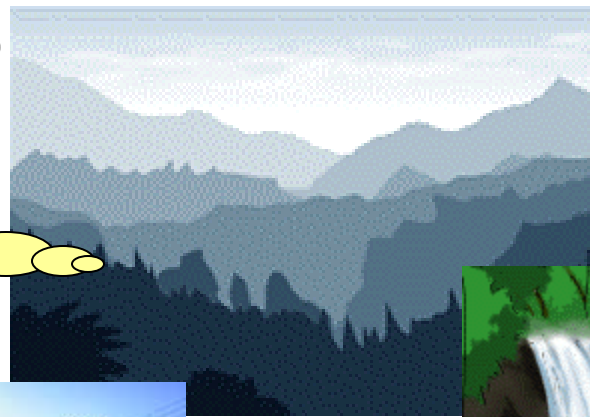


説教と讃美)

- 本堂: 雨天でも礼拝できる建家
- 能楽堂: 舞を取り入れた儀礼の場
- 敷き庭: 公の行事と儀礼の場

各種儀礼)

- 茶室: 聖晩餐の場
- 川、泉: 洗礼の場
- 黙祷庵: 日常の祈禱室
- 鐘突堂: 祈禱の刻の合図



山腹)

- 泉: 湧き水が出やすい
- 溜め池: 下腹の段々畑に流す
- 雑木林: 薪、木の実、鳥が捕れる

衣食住



山水の効用)

- 古代中国からの伝統
- 自然な豊潤の系図
- 荘園の地の利を導く
- 景色の美観



川沿い)

- 飲料水: 浸透水を井戸で取水する
- 溜め池: 揚水して農地に流す
- 洗濯、排水: 衛生のため用いる

湿地)

- 葦: 屋根ふき材、編み細工
- 魚: 産卵、繁殖に適す

静

にじり口（竹藪）

西

聖餐台（石庭）

退門（開放された空間）



鴨居（欄間彫り、すだれ）



板敷き（座、舞）



東

礼拝堂)

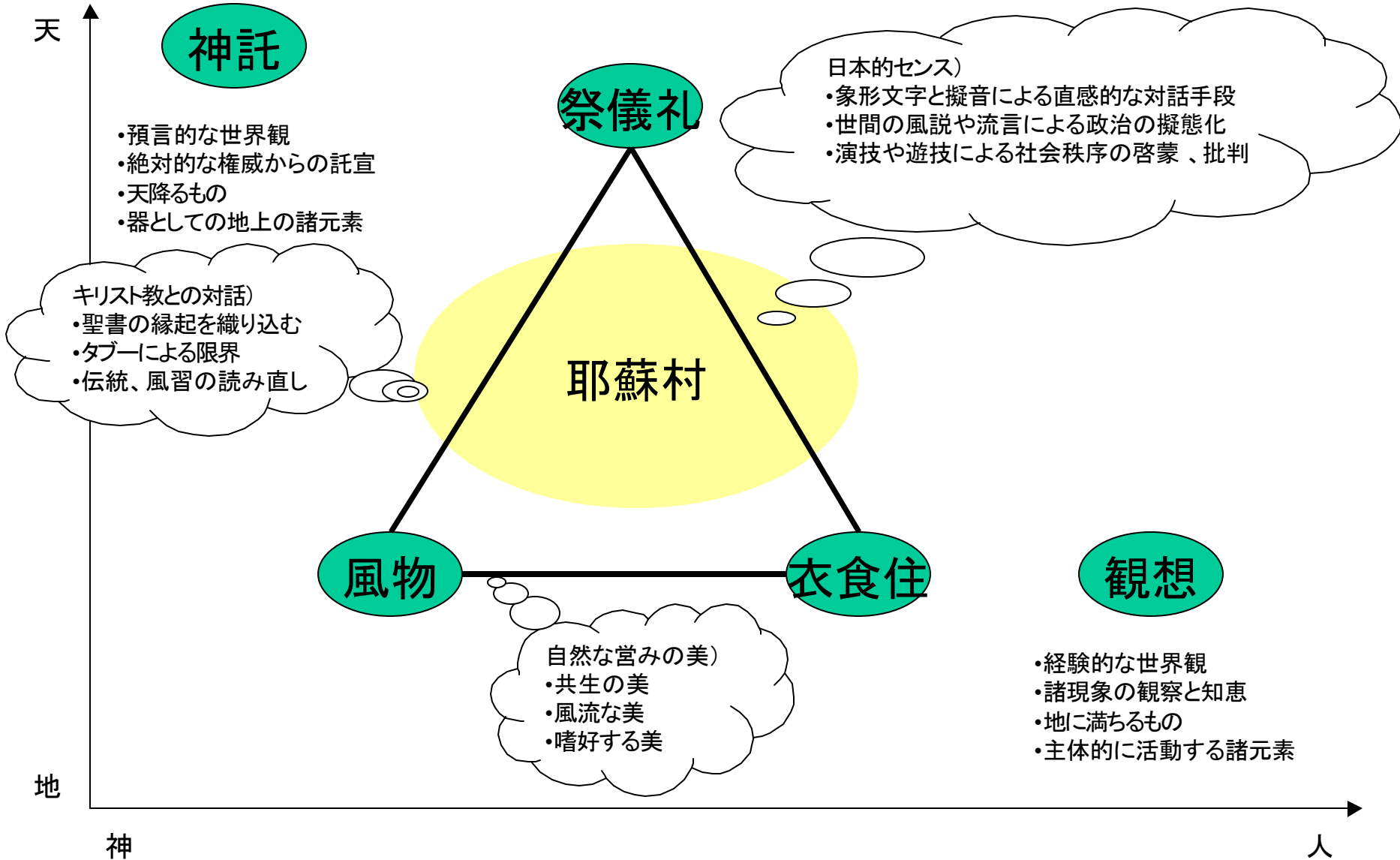
- ・中央集中型
- ・入りと出のコントラスト
- ・舞踊の可能な空間



動

耶蘇村を構成する要素)

- 目に見える現象で語る
- 諸要素を有機的に結び合わせる
- 伝統的な素材の再構成



ワークフロー)

日本的センス)

- 象形文字と擬音による直感的な対話手段
- 世間の風説や流言による政治の擬態化
- 演技や遊技による社会秩序の啓蒙、批判

宗教の場
(祭儀礼)

祝祭

演技

遊技

「耶蘇村」
ランドスケープ
デザイン

作詞

作曲

(放送媒体)

文章は人間のイマジネーションと相性がいい
→造形や音楽はマテリアルの意匠が必要なので
外界の諸現象に一度発散する

(印刷媒体)

作文

作画

コミュニケーション手段として発散
→聖書、教会の伝統との対話、注入の機会

工芸

農漁

庵館

生活の場
(衣食住)

例) 詩編について、祭文としての圧縮されたイメージは普遍化され、音律や楽音は文化と共に消滅している(周辺環境との関りが濃い)

芸能・意匠による仲介)

神の手

風物

聴く
・鳥の音、虫の音、せせらぎ
・蝶、蛭、鳥、鮭、鱒

観る)
・花、紅葉、果物、穀物、山菜
・蝶、蛭、鳥、鮭、鱒
・山辺、川辺、海辺
・夕焼け、青空、星空

意匠

民具

・衣装：反物、織物
・焼き物：皿、椀、壺
・家具：机、箆笥

絵像

・装飾：掛け軸、屏風絵、襖絵、天井絵
・持ち歩く はがき、板絵、根付、郷土玩具
・道端：道祖神、地藏、石碑

建造物

・民家、蔵
・庵、館、塔

人の手

礼拝

・説教、讃美
・洗礼、聖晩餐
・礼拝堂、広場

自然な営みの美)
・共生の美
・風流な美
・嗜好する美

キリスト教との対話)
・聖書の縁起を織り込む
・タブーによる限界
・伝統、風習の読み直し

芸能

民謡

・詩編歌、霊歌、巡礼歌
・作業歌、子守歌
・太鼓、三味線、琵琶、尺八、横笛
・鐘、太鼓、花火

舞踊

・能楽、猿楽
・盆踊り、祭行列

演技

・歌舞伎
・人形浄瑠璃
・能、神楽
・講談、浪曲